

「探究型学習」によって確かな学力を
育成する授業づくりについて
(2年次)

2017. 3

山形県教育センター

は し が き

21世紀は、知識基盤社会であり、これまで以上に変化が激しく、未来の社会を予測しにくい時代である。このような社会を生きぬいていくために、学び続けることを通して、自ら考え、主体的に判断する力と、変化や困難に直面しても柔軟かつ的確に対応できる強さを身に付けることが、本県の児童生徒に求められている。このような人材を育成していくためにも、本県では、平成27年5月に第6次山形県教育振興計画を策定し、基本目標を「人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり」とした。その主要施策の一つとして、小学校、中学校、高等学校を通じて「探究型学習」を推進していくこととし、本県全体として探究型学習推進プロジェクト事業に取り組んできた。平成28年3月に、平成27年度の取組みについてまとめ、『探究型学習推進プロジェクト事業（1年次）研究報告書』として発行した。そこでは、探究型学習の根底に流れる考え方を示すとともに、「探究型学習」推進協力校、スーパーサイエンスハイスクール挑戦校、スーパーグローバルハイスクール挑戦校、山形大学附属学校園の学びの様子を紹介した。探究型学習の推進に向けて、『探究型学習推進プロジェクト事業（1年次）研究報告書』は各学校の道標となったと考える。

今年度は、日々取り組んでいる授業改善に探究型学習の視点をどのように取り入れるか、これまでの学校研究を基礎としながら探究型学習をどのようにカリキュラムに取り入れるか等の実践に、県内各学校において継続的に取り組んでいただいた。

国においては、中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」を受け、次期の幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領が平成29年3月に告示された。次期学習指導要領等では、「何を学ぶか」という学習内容の見直しに加え、「どのように学ぶか」という主体的・対話的で深い学びの視点から学習過程を改善することにより、「何ができるようになるか」という新しい時代に必要となる資質・能力の育成が重視されており、「社会に開かれた教育課程」を実現し、新しい時代に求められる資質・能力を子供たちにはぐくむことを目指している。つまり、次期学習指導要領が目指すものと本県において目指すものは、同じゴールを見据えていると言える。

山形県教育センターでは、各学校における探究型学習の推進に向けた教員の資質向上支援のため、調査研究「『探究型学習』によって確かな学力を育成する授業づくりについて」を平成27年度から3年間の計画で行ってきた。今年度は、調査研究の2年次ではあるものの、探究型学習の推進に向け、各学校における今後の取組みの一助とすべく、調査研究を報告書としてまとめることとした。『探究型学習推進プロジェクト事業（2年次）研究のあしあと』や『平成28年度探究型学習の推進 山形県学力等調査 学力調査Ⅰ・Ⅱ 分析と活用』とともにお読みいただき、OJT（On the Job Training）の推進や授業改善の参考としていただきたい。

平成29年3月

山形県教育センター
所 長 石 川 真 澄

「探究型学習」によって確かな学力を育成する授業づくり について（2 年次）

山形県教育センター

目 次

はしがき

はじめに 1

- 1 探究型学習推進プロジェクト事業
- 2 平成 28 年度 of 取組みとその成果
 - (1) 推進協力校への支援
 - (2) 探究型学習推進プロジェクト事業（1 年次）研究報告書の作成
- 3 平成 28 年度 of 取組み

第 1 章 長期研修生による授業開発と実践 4

- 1 長期研修生による授業開発と実践が目指すもの
 - (1) 長期研修生の授業開発と実践が本研究において果たす役割
 - (2) 研修による長期研修生の資質や指導力の向上
- 2 長期研修生による授業開発と実践
 - (1) 探究型学習を目指した授業づくり 小学校 国語科「話す・聞く」の授業実践を通して見えてきた授業づくりと展開の重点（酒田市立松原小学校 教諭 齋藤愛美）
 - (2) 探究型学習を通して自律的な学習者を育成するための授業マネジメントの研究 —中学校英語科における「探究型学習」の実践及び考察—（南陽市立沖郷中学校 教諭 山田健介）
 - (3) 生徒が自ら答えを作り出す授業への挑戦 —高等学校 化学基礎における「探究型学習」の実践及び考察—（県立北村山高等学校 教諭 金野重元）

第 2 章 研修講座による探究型学習推進の支援 6 5

- 1 探究型学習推進講座 I 【前期】について
 - (1) 講座の概要と構成について
 - (2) 講座における振り返りシートから

- 2 探究型学習推進講座Ⅰ【後期】について
 - (1) 講座の概要と構成について
 - (2) 講座における振り返りシートから
- 3 講座の成果
 - (1) ニーズについて
 - (2) 研修の成果と課題、自己変容等について

第3章 基本研修や出前サポートによる支援 82

- 1 平成28年度山形県小学校・中学校教職5年経験者研修における講座
 - (1) 「探究型学習の推進に向けてⅠ」の概要
 - (2) 「探究型学習の推進に向けてⅡ」の概要（小学校を中心に）
- 2 出前サポートによる校内研修会のワークショップ
 - (1) 研修会の前半～ワークショップ①を中心に～
 - (2) 研修会の後半～ワークショップ②を中心に～
 - (3) 研修会全体の評価（参加者のアンケートより）

今後に向けて 105

- 1 探究型学習を推進するための研究の枠組み
 - (1) 第6次山形県教育振興計画における位置付け
 - (2) 次期学習指導要領等との関連
- 2 探究型学習の授業づくりを行い実践する中核となる教員を育成し、支援するための仕組みづくり
 - (1) 教員の資質能力の向上に向けて
 - (2) 先進的な事例から
- 3 3年次の調査研究に向けて

資料 111

平成28年度 探究型学習推進プロジェクト事業実施要項

調査研究担当者